

小学校部会

1 開催状況の概要

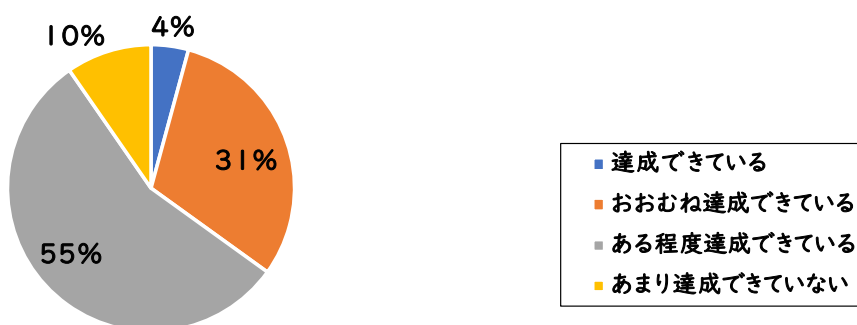
- (1) 日時 令和4年2月18日(金) 午前10時30分から正午まで
- (2) 方法 Web会議システムによるリモート開催
- (3) 出席者 小学校部会員11名(1名欠席)

2 令和3年度小学校重点目標の達成状況

(1) ICTスキル習得に向けた取組状況の調査結果(小学校)

(3/1時点 有効回答数166)

小学校重点目標「タブレットを日常的に活用した学びの推進」の達成状況について御回答ください。



「達成できている」(4%)
「おおむね達成できている」(31%) } 達成率 35%
「ある程度達成できている」(55%)
「あまり達成できていない」(10%)

タブレット活用が特別なことではなくなっているが、「達成できている」と回答した割合は4%、「おおむね達成できている」と回答した割合は31%に留まっている。

(2) 日常的な活用の実現に効果的だった取組

- ア 校内研修の充実
 - ・ G I G A スクールサポート事業
 - ・ 各教育委員会主催の研修
 - ・ 外部講師を招いた研修(大学関係者, ICTに専門的知識のある保護者など)
 - ・ 職員会や自由参加のミニ研修など日常的に情報共有
- イ 積極的活用の推進
 - ・ 定期的に校内研究授業の実施
 - ・ 授業参観での活用を必須
 - ・ 「悩む前に使って覚える」、「とにかくやってみる」、「走りながら考える」、「次への糧とするため、失敗しても構わない」などの学校目標を設定
 - ・ 特定の教科や活動(朝の時間)での活用
 - ・ プログラミング活動の充実

(3) 日常的な活用の実現に苦勞したことや改善点

- ア 教員の課題
 - ・ 教員の意識改革

- ・教職員のスキル不足
 - ・各教科での効果的な活用
- イ 児童の課題
- ・情報モラル教育の推進やルールづくり
 - ・家庭学習の在り方
- ウ 環境整備での課題
- ・Wi-Fi環境に課題
 - ・端末不具合時の対応
 - ・アプリケーションの充実

3 令和3年度端末活用状況について（教員の授業における活用頻度調査結果）

活用頻度	第1回調査結果 (9月～11月)	第2回調査結果 (11月～2月)	前回との 比較
80%以上	16%	19%	+3%
60%以上80%未満	8%	16%	+8%
30%以上60%未満	36%	40%	+4%
30%未満	40%	25%	-15%

- ・7割以上の教員が、実施授業の3割以上「小学校だと一日（6回授業）2回は活用」端末を活用している。
- ・中間調査と比較すると30%未満の活用に留まっている教員の割合が減った。

学校教員の端末活用は順調に広がっているが、苦手意識をもつ一部の教員のサポートが必要である。

4 児童のICTスキルの習得状況について

※（ ）の中の数値は第1回調査の達成率 赤枠は達成率60%未満

	分類	低学年「ステップ1」 (第1回調査結果)	中学年「ステップ2」	高学年「ステップ3」
基本 操作	アプリケーション操作	99% (98%)	96% (86%)	85% (71%)
	カメラ機能活用	96% (84%)	90% (79%)	64% (48%)
	文字入力	91% (79%)	89% (73%)	64% (48%)
情報 活用 力	分類整理・まとめる力	75% (61%)	51% (43%)	56% (41%)
	プレゼンテーション力	61% (53%)	67% (45%)	59% (39%)
	情報収集力	65% (60%)	78% (66%)	71% (57%)
	コミュニケーション力 (オンライン)	68% (46%)	46% (33%)	36% (20%)
情	情報社会の倫理	99%	70%	69%

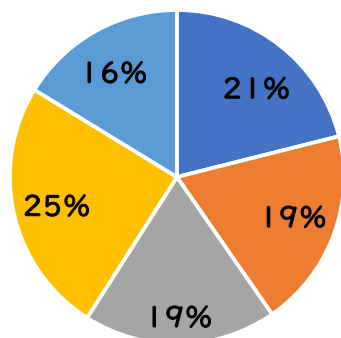
報		(96%)	(55%)	(46%)
モ	情報に関する権利	96%	84%	75%
ラ		(83%)	(68%)	(49%)
ル	危険回避	97%	85%	75%
・		(90%)	(72%)	(48%)
セ	情報の取り扱い	87%	75%	55%
キ		(78%)	(53%)	(24%)
ユ	健康面への配慮	96%	70%	57%
リ		(94%)	(60%)	(34%)
テ	情報セキュリティ	87%	57%	56%
ィ		(80%)	(40%)	(32%)

- ・ 第1回調査結果と比較すると各発達段階児童の全項目の達成割合が向上している。
- ・ 基本的な操作技術の習得が進んでいる。
- ・ 今後は、まとめる力やプレゼンテーション力など活用力を高められるよう授業づくりに取り組む必要がある。
- ・ 情報モラル・セキュリティに関する教育を充実させる必要がある。

教科の学びにおいてICTを活用した授業改善を推進するとともに情報モラル・セキュリティに関する指導スキルを高める必要がある。

5 端末の持ち帰り状況について

端末の持ち帰り状況について御回答ください。



- 頻繁に持ち帰り家庭で活用している
- 時々持ち帰り家庭で活用している
- 数回持ち帰り家庭で活用している
- 一度は持ち帰ったことがある
- 持ち帰り準備はしているがまだ実施できていない

「頻繁に持ち帰り家庭で活用している」(21%)
「時々持ち帰り家庭で活用している」(19%) } 家庭でどのように活用するのか意識

「数回持ち帰り家庭で活用している」(19%)
「一度は持ち帰ったことがある」(25%)
「持ち帰り準備はしているがまだ実施できていない」(16%) } 有事の際の活用を意識

「家庭と学校の学びのつながり」を実現している好事例を普及させることで端末持ち帰りへの機運を高める。

6 令和4年度小学校部会の推進目標

「学びを豊かにするICT活用と情報モラル・セキュリティ教育の充実」